

授業科目 老人福祉論Ⅱ

【担当教員名】 園田 恭一	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】  
老人福祉論Ⅰで得た基本的な知識を踏まえて、老人の生活問題とニーズに対応した施設および地域における老人福祉サービス実践の現状と課題について理解する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】  
①高齢者に関する法について学ぶ。  
②公的介護保険制度を理解する。  
③高齢者に対する援助技術を学ぶ。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	高齢者保健福祉制度の発展		講義
2	高齢者に関する法－老人福祉法		〃
3	〃－老人保健法		〃
4	〃－介護保険法		〃
5	成年後見制度と地域福祉権利擁護事業		〃
6	介護保険制度による介護サービス		〃
7	介護保険制度以外の主なサービス		〃
8	高齢者と社会福祉協議会		〃
9	高齢者とボランティア		〃
10	高齢者と非営利民間活動		〃
11	シルバーサービスの現状		〃
12	高齢者に対するケアマネジメント		〃
13	高齢者に対する援助技術		〃
14	高齢者と家族に対する相談援助活動		〃

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	「老人福祉論」	社会福祉士養成講座編集委員会編	中央法規出版	2,500円
参考書				
その他の資料	その都度配布する。			

【評価方法】 期末試験	【履修上の留意点】 受け身ではない積極的な参加を望む。
----------------	--------------------------------

社会福祉学科  
専門